

平成29年 (2017)

看護学専攻

著書および学術論文

1. 八重ゆかり, 佐藤晋巨, 高橋恵子, 菱沼典子, 廣瀬清人, 中山和弘, 亀井智子, 浅川久美子, 藤田寛之, 松本直子, **有森直子**. 地域住民のヘルス・リテラシー向上に寄与するeラーニング教材の開発. 聖路加国際大学紀要2017; 3: 79-83.
2. 藤田寛之, 佐藤晋巨, 松本直子, 高橋恵子, 菱沼典子, 舟田 彰, 小田垣宏和, 八重ゆかり, 廣瀬清人, 中山和弘, 亀井智子, 浅川久美子, **有森直子**. ヘルスリテラシーの学習教材を用いた図書館による市民講座の実践. 聖路加国際大学紀要2017; 3: 90-95.
3. Kamei T, Takahashi K, Omori J, Arimori N, Hishinuma M, Asahara K, Shimpuku Y, Ohashi K, Tashiro J. Toward Advanced Nursing Practice along with People-Centered Care Partnership Model for Sustainable Universal Health Coverage and Universal Access to Health. *Revista latino-americana de enfermagem* 2017; 25: e2839.
4. 御手洗幸子, **有森直子**. 出生前検査を実施していない施設の妊婦を対象にしたDecision-Guideの作成と評価. *母性衛生*2017; 57(4): 643-651.
5. 菱沼典子, 高橋恵子, 松本直子, 佐藤晋巨, 八重ゆかり, 中山和弘, 廣瀬清人, **有森直子**. 看護系大学が開設する健康相談来訪者の骨粗鬆症予防に関するヘルスリテラシー. *聖路加看護学会誌*2017;20(2):3-8.
6. 納富理絵, **有森直子**. 染色体疾患をもつ子どもを迎える家族へのケア (特集 新生児看護と看護倫理) - 早産・先天性疾患をもつ子どもを迎える家族への倫理的配慮-. *小児看護*2017; 40(11): 1422-1428.
7. Iwasa Y, Muramatsu Y, Aoki H, Tomiyama C, Saito T, Nishikata M, Uchiyama M. Sleep and Stress of Late Middle Age Males Who Are Forced to Live in Emergency Temporary Houses and Post-Earthquake Public Houses for a Long Period Due to the Fukushima Daiichi Nuclear Power Station Accident. *Health* 2017; 9(13): 1787-1800.
8. **柏 美智**. 新卒看護師が仕事上の困難への対処の仕方を見出すプロセス—卒後3年目の看護師へのインタビューより—. *日本精神保健看護学会誌*2017; 26(2): 1-10.
9. 太田純子, 須貝隆史, 八鳥公男, 團原一恵, **柏 美智**. A病院救急外来看護師のドクターヘリ患者受け入れ時に抱く思い. *日本航空医療学会誌*2017;18(1): 27-31.
10. 坪井慶子, 渡邊恵美, **菊永 淳**. 失語症患者と関わる看護師のケアと思いの構造. *日本看護学会論文集：慢性期看護*2017; 47: 175-178.
11. **菊永 淳**, **宮坂道夫**. がん告知における看護師の困難感 根治治療が困難になったがんの患者をめぐる3つのナラティブ. *医学哲学医学倫理*2017; 35: 34-41.
12. Miyajima T, Kikunaga J, Taguchi M, Tanaka M, Nishikata M, Hayashi H, Miyasaka M. Anguish and distress in recipients of cadaveric kidney transplants in Japan: a study of four cases. *Eubios Journal of Asian and International Bioethics* 2017; 27(6): 174-178.
13. **小林恵子**, **成田太一**, **関 奈緒**, **齋藤智子**, 伊藤由香, 武田伸子, 荒井利江子. 新潟市西区独居高齢者の生活機能・社会的孤立に関する縦断調査と支援対策の検討. *新潟市医師会報*2017; 550: 4-11.
14. 山田知佳, **小林恵子**, **関 奈緒**. 男性交代勤務労働者の飲酒行動の特徴と問題飲酒の関連要因の検討. *日本公衆衛生雑誌*2017; 64(12): 718-726.
15. **小山 諭**, 青木菖子, **横野知江**, 小笠原映子. 新潟県のNutrition Support Team (NST)の実態と今後の課題. *新潟大学保健学雑誌*2017; 14: 87-95.
16. **小山 諭**: 低栄養患者に対するルート選択とプランニング. *臨床栄養*2017; 130(6): 746-752.
17. **小山 諭**: 栄養スクリーニング. (社) 日本静脈経腸栄養学会 (編): 静脈経腸栄養テキストブック. 南江堂, 2017, 東京, pp127-137.
18. **小山 諭**. 短腸症候群に対する栄養療法. (社) 日本静脈経腸栄養学会 (編): 静脈経腸栄養テキストブック

- ク. 南江堂, 2017, 東京, pp 420-424.
19. Koyama Y, Moro K, Nakano M, Miura K, Nagahashi M, Kosugi S-I, Tsuchida J, Ikarashi M, Nakajima M, Ichikawa H, Hanyu T, Shimada Y, Jun Sakata J, Kameyama H, Kobayashi T, Wakai T. Intravenous Carnitine Administration in Addition to Parenteral Nutrition with Lipid Emulsion may Decrease the Inflammatory Reaction in Postoperative Surgical Patients. *J Clin Med Res* 2017; 9(10): 831-837.
 20. 坂田英子, 永橋昌幸, 小山 諭, 梅津 哉, 若井俊文. 術前内分泌療法を施行した高齢者進行乳癌の1例. *新潟医学会雑誌*2017; 131(7): 433-439.
 21. 小山千加代. 臨床死生学からみる生と死の問題を取り巻く流れ. *THE LUNG perspectives* 2017; 25(1): 100-103.
 22. 小山千加代. 高齢者の生活の場と看取りに関する問題. *THE LUNG perspectives* 2017, 25 (3): 98-102
 23. 小山千加代. 老いと死、そしてそれを看(み)護(まも)ること—個人的な体験から—. *THE LUNG perspectives*, 2017; 25 (4) : 92-96.
 24. 小山千加代. サイエンスとアートとして考える生と死のケア. *エム・シー・ミュージズ*. 2017.3, 1-204.
 25. Pathirathna ML, Sekijima K, Sadakata M, Fujiwara N, Mutamatsu Y, et al. Impact of Second Trimester Maternal Dietary Intake on Gestational Weight Gain and Neonatal Birth Weight. *Nutrients* 9(6); 627: 2017.
 26. Pathirathna ML, Abeywickrama HM, Sekijima K, Sadakata M, Fujiwara N, Muramatsu Y, et al. Effects of prenatal tobacco and wood-fuel smoke exposure on birth weight in Sri Lanka. *Healthcare*, 2017; 5: 64.
 27. Narita T, Kobayashi K. Community Living Conditions of People Living with Schizophrenia in Japan: Focusing on the Background of the Continuance of Community Life. *International Medical Journal* 2017; 24(6): 442-446.
 28. 成田太一, 小林恵子. 地域で生活する統合失調症患者のりカバリーの概念分析; 日本地域看護学会誌 2017; 20(3): 35-44.
 29. 勝又陽太郎, 成田太一, 中川拓也. 自己破壊的行動に対する援助態度尺度の作成. *臨床精神医学*2017; 46 (7): 931-940.
 30. Katsumata Y, Narita T, Nakagawa T. Development of a suicide prevention education program for university students: a single-arm pilot study. *Asian Journal of Psychiatry*. 2017; 30: 190-191.
 31. 船崎 茜, 横野知江. 看護学生の臨地実習中の主体性に影響を与える自身の要因. *新潟看護ケア研究学会誌*. 2017; 3: 13-20.

学会発表および研究会発表

1. 高橋恵子, 佐藤晋巨, 松本直子, 菱沼典子, 中山和弘, 朝川久美子, 有森直子. 市民のヘルスリテラシー向上を目指した参加型学習プログラムの評価 プログラム終了直後のアンケート結果から. 第22回聖路加看護学会学術大会(東京) 2017.9.16-17.
2. 有森直子. さまざまな場所に求められるPeople-Centered Nursing Care PCNCに関する学生への教育の機会の提供とその後 聖路加看護大学COE日本型遺伝看護の創生と普及活動から. 第22回聖路加看護学会学術大会(東京) 2017.9.16.
3. 高橋恵子, 亀井智子, 大森純子, 麻原きよみ, 菱沼典子, 有森直子, 新福洋子, 大橋久美子, 田代順子. 市民と看護職とのパートナーシップに基づく「People-Centered Care」の概念の再構築. 第37回日本看護科学学会(仙台) 2017.12.16.
4. 森山幸枝, 藤田沙緒里, 清水歩美, 高橋 南, 三留節子, 石田真由美. グリーフケア外来における助産師のおもい—妊娠前からの関わりをとおして—. 第31回日本助産学会(徳島) 2017.3.18-19.
5. 青木萩子, 岩佐有華, 齋藤智子, 西方真弓. 中長期的応急仮設住宅生活における75歳以上高齢女性の筋肉率・握力の推移. 第19回日本災害看護学会年次大会(倉吉) 2017.8.10-11.
6. 岩佐有華, 青木萩子, 齋藤智子, 西方真弓. 原発事故被災者のActigraphと唾液中chromogranin A 応急仮

- 設住宅居住時と復興住宅居住時の変化. 第19回日本災害看護学会年次大会(倉吉) 2017.8.10-11
7. 早川 好, 柏 美智. なぜ笑いヨガにはまるのか—笑いヨガ教室参加者への聞き取り調査から—. 新潟看護ケア研究学会第9回学術集会(新潟) 2017.10.14.
 8. 小林重紀, 柏 美智. 緩和ケアにおいて看護師が用いるアロマセラピーの現状と課題. 新潟看護ケア研究学会第9回学術集会(新潟) 2017.10.14.
 9. 菊永 淳, 小山千加代, 大西奈保子, 鈴木 博, 柏 美智, 清水詩子, 井澤玲奈. 特別養護老人ホームにおける看取りへの取り組み: 第2報 (1)「変容」看取りに対する意識と行動の変化. 日本老年看護学会第22回学術集会(名古屋) 2017.6.14-16.
 10. 小林恵子, 関 奈緒, 小笠原映子, 齋藤智子, 成田太一, 堀田かおり, 荒井利江子, 山崎雅寛, 武田伸子, 青柳玲子. 新潟市西区の高齢者のみ世帯の暮らしと社会的孤立防止を支援するシステムの検討. 2016年度新潟市医師会地域医療研究助成発表会(新潟) 2017.1.28.
 11. 伊藤由香, 小林恵子. 発達障害のある子どもをもつ母親の子育ての体験~発達障害の特性を指摘されてから専門機関の継続的な支援を受けるまで~. 第20回日本地域看護学会学術集会(別府) 2017.8.6.
 12. 小林恵子, 成田太一, 齋藤智子. 離島における5年間の地域診断実習が地域保健活動や保健師に与えた影響. 第76回日本公衆衛生学会総会(鹿児島) 2017.10.31-11.2.
 13. 小林恵子. 地域における子ども虐待事例の支援のためのIPW枠組みに関する文献の検討. 第37回日本看護科学学会学術集会(仙台) 2017.12.16.
 14. 小山 諭: 周術期栄養管理: 食道癌の術後早期経腸栄養と周術期脂肪乳剤の投与について. 第11回食道・胃外科フォーラム(東京) 2017.2.4.
 15. Koyama Y, Miyata G, Ishibashi N, Kaibori M, Tanaka Y, Taniguchi H, Nabeya Y, Fukatsu K, Wakabayashi H, Washizawa N. ESSENSE, the Japanese style of ERAS, and postoperative early enteral nutrition for esophageal cancer patients. 22nd Congress of the KSSMN & 2017 International Symposium Congress (Seoul) 2017.3.18.
 16. 小山 諭, 青木菫子, 横野知江, 小笠原映子. 新潟県のNSTの実態と今後の課題. 第32回日本静脈経腸栄養学会学術集会(岡山) 2017.2.23-24.
 17. 五十嵐麻由子, 永橋昌幸, 遠藤麻巳子, 大溪彩花, 土田純子, 諸 和樹, 庭野稔之, 辰田久美子, 利川千絵, 長谷川美樹, 中島真人, 小山 諭, 坂田 純, 小林 隆, 亀山仁史, 神林智寿子, 金子耕司, 佐藤信昭, 井筒 浩, 児玉啓輔, 若井俊文. プレシジョン・メディシンを見据えた次世代シークエンサー解析に必要な乳癌FFPE ブロック検体の条件. 第117回日本外科学会(横浜) 2017.4.27-28.
 18. 土田純子, 永橋昌幸, 遠藤麻巳子, 大溪彩香, 諸 和樹, 庭野稔之, 辰田久美子, 利川千絵, 長谷川美樹, 五十嵐麻由子, 中島真人, 小山 諭, 坂田 純, 小林 隆, 亀山仁史, 高部和明, 若井俊文. 乳がん患者における脂質メディエーター・スフィンゴシン-1-リン酸の定量と臨床的意義. 第117回日本外科学会(横浜) 2017.4.27-28.
 19. 諸 和樹, 永橋昌幸, 遠藤麻巳子, 大溪彩香, 土田純子, 庭野稔之, 辰田久美子, 長谷川美樹, 利川千絵, 五十嵐麻由子, 中島真人, 小山 諭, 坂田 純, 亀山仁史, 小林 隆, 高部和明, 若井俊文: 乳癌および周囲微小環境では高濃度のセラミドが産生される. 第117回日本外科学会(横浜) 2017.4.27-28.
 20. 小山 諭, 遠藤麻巳子, 大溪彩香, 土田純子, 辰田久美子, 五十嵐麻由子, 中島真人, 永橋昌幸, 諸 和樹, 庭野稔之, 利川千絵, 長谷川美樹, 坂田 純, 亀山仁史, 小林 隆, 若井俊文. 乳癌センチネルリンパ節転移2 個以下かつ非センチネルリンパ節転移陽性例におけるpN2 以上の症例の検討. 第117回日本外科学会(横浜) 2017.4.27-28.
 21. 辰田久美子, 永橋昌幸, 遠藤麻巳子, 大溪彩香, 土田純子, 諸和樹, 庭野稔之, 長谷川美樹, 利川千絵, 五十嵐麻由子, 中島真人, 小山 諭, 坂田 純, 亀山仁史, 小林 隆, 若井俊文. センチネルリンパ節生検転移陽性例における腋窩郭清の意義. 第117回日本外科学会(横浜) 2017.4.27-28.
 22. 永橋昌幸, 中島真人, 土田純子, 諸 和樹, 遠藤麻巳子, 大溪彩香, 庭野稔之, 辰田久美子, 利川千絵, 五十嵐麻由子, 坂田 純, 亀山仁史, 小林 隆, 高部和明, 齋藤哲也, 小松雅明, 曾我朋義, 小山 諭, 若井俊文. 乳癌細胞の代謝動態におけるスフィンゴシン-1-リン酸産生酵素の働き. 第24回外科侵襲とサ

イトカイン研究会(新潟) 2017.7.8.

23. 諸 和樹, 小山 諭, 永橋昌幸, 三浦宏平, 土田純子, 中島真人, 若井俊文. 周術期末梢静脈栄養 脂肪乳剤投与におけるカルニチン併用による炎症反応の軽減効果. 第54回日本外科代謝栄養学会(新潟) 2017.7.8.
24. 土田純子, 永橋昌幸, 遠藤麻巳子, 大溪彩香, 諸 和樹, 庭野稔之, 辰田久美子, 利川千絵, 長谷川美樹, 五十嵐麻由子, 中島真人, 小山 諭, 坂田 純, 小林隆, 亀山仁史, 神林智寿子, 金子耕司, 佐藤信昭, 井筒 浩, 若井俊文. 次世代シークエンサー解析に必要な乳癌手術および生検組織ブロック検体の検討. 第25回日本乳癌学会(福岡) 2017.7.13-15.
25. 大溪彩香, 永橋昌幸, 遠藤麻巳子, 土田純子, 諸 和樹, 庭野稔之, 辰田久美子, 利川千絵, 長谷川美樹, 五十嵐麻由子, 中島真人, 小山 諭, 若井俊文. 非浸潤癌にて断端陽性であった乳癌症例25例の検討. 第25回日本乳癌学会(福岡) 2017.7.13-15.
26. 中島真人, 永橋昌幸, 大溪彩香, 遠藤麻巳子, 土田純子, 諸 和樹, 庭野稔之, 辰田久美子, 利川千絵, 長谷川美樹, 五十嵐麻由子, 小山 諭, 坂田 純, 亀山仁史, 小林 隆, 若井俊文. CRISPR/Cas9を用いた乳がんにおけるスフィンゴシン-1-リン酸産生酵素の機能解析. 第25回日本乳癌学会(福岡) 2017.7.13-15.
27. 辰田久美子, 永橋昌幸, 大溪彩香, 遠藤麻巳子, 土田純子, 諸 和樹, 庭野稔之, 利川千絵, 長谷川美樹, 五十嵐麻由子, 中島真人, 小山 諭, 若井俊文. 当科におけるエリブリン使用成績. 第25回日本乳癌学会(福岡) 2017.7.13-15.
28. 五十嵐麻由子, 永橋昌幸, 遠藤麻巳子, 大溪彩香, 土田純子, 諸 和樹, 庭野稔之, 辰田久美子, 利川千絵, 長谷川美樹, 中島真人, 小山 諭, 塩谷 基, 若井俊文. 腋窩リンパ節に対する術前画像評価の再検討. 第25回日本乳癌学会(福岡) 2017.7.13-15.
29. 永橋昌幸, 大溪彩香, 遠藤麻巳子, 土田純子, 諸 和樹, 庭野稔之, 辰田久美子, 利川千絵, 長谷川美樹, 五十嵐麻由子, 中島真人, 小山 諭, 坂田 純, 亀山仁史, 小林 隆, 高部和明, 若井俊文. 日本だからこそできるトランスレーショナルリサーチの実践を目指して. 第25回日本乳癌学会(福岡) 2017.7.13-15.
30. Koyama Y, Moro K, Miura K, Nagahashi M, Kosugi S-I, Tsuchida J, Ikarashi M, Nakajima M, Ichikawa H, Shimada Y, Kameyama H, Kobayashi T, Wakai T : Validity of adding intravenous carnitine to parenteral nutrition with lipid emulsion for decreasing inflammatory reaction of postoperative surgical patients. 39th ESPEN (Hague, Netherlands) 2017.9.10.
31. 小山 諭, Premarathne SD, 大沼彩香, Oppilamany T, 内山美枝子, 奥田明子, 飯島淳彦. 味覚の国民性・嗜好による相違. 第5回日本静脈経腸栄養学会関東甲信越支部学術集会(東京) 2017.10.8.
32. 小山 諭, 市川 寛, 羽入隆晃, 庭野稔之, 五十嵐麻由子, 永橋昌幸, 若井俊文. 当科における続発性副甲状腺機能亢進症手術と腎移植との関連. 第50回日本甲状腺外科学会学術集会(福島) 2017.10.26.
33. 川村美和子, 牧野令子, 入山八江, 稲村雪子, 小山 諭. 地域包括ケアにおける在宅栄養管理の推進: 新潟県栄養士会の試み. 第14回日本在宅静脈経腸栄養研究会(大阪) 2017.11.4.
34. Koyama Y, Premarathne SD, Oppilamany T, Ohnuma A, Okuda A, Iijima A, Onoma N, Uchiyama M : Difference of taste sensation depending on food composition and nationality. 18th PENSA (Manila, Philippines) 2017.11.19.
35. 中島真人, 永橋昌幸, 遠藤麻巳子, 大溪彩香, 土田純子, 諸 和樹, 庭野稔之, 山浦久美子, 利川千絵, 長谷川美樹, 五十嵐麻由子, 坂田 純, 小林 隆, 亀山仁史, 小山 諭, 若井俊文. 嚢胞内腫瘍との鑑別を要した乳腺原発神経鞘腫の1例. 第14回日本乳癌学会関東地方会(大宮) 2017.12.2.
36. 大西奈保子, 小山千加代, 鈴木 博, 菊永 淳, 柏 美智, 清水詩子, 井澤玲奈. 特別養護老人ホームにおける看取りへの取り組み: 第2報(2)「事例報告」胃瘻造設者は看取りの対象ではない. 日本老年看護学会第22回学術集会(名古屋) 2017.6.14-16.
37. 齋藤智子, 佐藤由美. 自治体保健師の実践能力と自己教育力との関連. 第76回日本公衆衛生学会総会(鹿児島) 2017.10.31-11.2
38. 浅野暁俊, 坂井さゆり, 近 文香, 金子奈未, 村松芳幸, 関井愛紀子, 小山 諭, 内山美枝子, 菊永 淳, 野口美貴, 佐野由衣. 一般病棟に勤務する新卒看護師の終末期がん患者の看取りケアに対する困難感尺度

- の開発. 第22回日本緩和医療学会学術集会 (横浜) 2017.6.23-24.
39. 浅野晁俊, 坂井さゆり, 村松芳幸, 関井愛紀子, 近 文香, 金子奈未, 佐野由衣, 野口美貴, 内山美枝子, 菊永 淳, 小山 諭. 一般病棟に勤務する新卒看護師の 終末期がん患者の看取りケアに対する困難感尺度の開発. 第22回日本緩和医療学会 (横浜) 2017.6.23.
 40. 三保美枝子, 神田峰加, 池 睦美, 坂井さゆり, 菊永 淳. 外来乳がん患者に対するプライマリーナーシング導入後の看護師の意識. 第25回日本乳癌学会学術集会 (福岡) 2017.7.13-15.
 41. 中澤紀代子, 定方美恵子, 高島葉子. 助産師基礎教育におけるシミュレーション教育の現状と課題に関する文献検討. 第58回日本母性衛生学会(神戸) 2017.10.18-19.
 42. 清野由美子, 関井愛紀子, 小山 諭: 精神科看護師が行う摂食・嚥下障害への看護ケア. 第24回日本精神科看護専門学術集会 (金沢) 2017.12.3.
 43. 関島香代子, 大矢典子, 定方美恵子. 出産後女性の産後1か月までのホルモン動態. 第19回日本母性看護学会学術集会 (大阪) 2017.6.11.
 44. Pathirathna ML, Abeywickrama HM, Sekijima K, Sadakata M, Fujiwara N, Muramatsu Y, Wimalasiri KM, Jayawardene U, de Silva D, Naeem NIM. Effects of prenatal exposure to tobacco smoke and wood fuel smoke on birth weight in Sri Lanka. 4th World Congress on Midwifery and Women's Health (Melbourne, Australia) 2017.7.20-22.
 45. Pathirathna ML, Sekijima K, Sadakata M. Patterns of Physical Activity during Pregnancy and its Associations with neonatal birth weight. 第37回日本看護科学学会学術集会 (仙台) 2017.12.17.
 46. 堀井恵美, 関島香代子. 初めての子を育てる母親と父親の妊娠後期から子どもの出生後3ヶ月の睡眠(1報) 夜間中途覚醒と精神健康度. 日本睡眠学会第42回定期学術集会 (横浜) 2017.6.29-30.
 47. 関島香代子, 堀井恵美. 初めての子を育てる母親と父親の妊娠後期から子どもの出生後3ヶ月の睡眠(2報) 就床/起床・日中睡眠・主観的睡眠評価. 夜間中途覚醒と精神健康度. 日本睡眠学会第42回定期学術集会 (横浜) 2017.6.29-30.
 48. 成田太一, 小林恵子. 地域で生活する統合失調症患者のリカバリーの概念分析. 第20回日本地域看護学会学術集会 (別府) 2017.8.5.
 49. 成田太一, 小林恵子, 関 奈緒, 齋藤智子, 堀田かおり, 小笠原映子, 荒井利江子, 武田伸子, 青柳玲子. 75歳以上の高齢者のみ世帯の高齢者における孤立の実態と関連要因の検討. 第76回日本公衆衛生学会総会 (鹿児島) 2017.10.31-11.2.
 50. 西方真弓, 関島香代子, 定方美恵子. カナダ・オンタリオ州における助産師教育・教育方法の視察報告. 第58回日本母性衛生学会 (神戸) 2017.10.18-19.
 51. 堀田かおり, 齋藤智子, 今村 円, 小林恵子. 離島における専業漁業従事者の生活と保健行動に対する意識. 第76回日本公衆衛生学会総会 (鹿児島) 2017.10.31-11.2.
 52. 八尾坂志保, 小林恵子. 食物アレルギーの子ども母親が養育上直面する問題に対処するヘルスリテラシー. 第5回日本公衆衛生看護学会学術集会 (仙台) 2017.1.22.
 53. 横野知江, 坂上百重, 柏 美智, 内山美枝子, 田口佳成, 久保泰雄. 香りカプセルを吸着させた『安らぎアロマシート』の開発. 第5回看護理工学会学術集会 (石川) 2017.10.14-15.
 54. 齊藤里佳, 横野知江, 奥田明子, 飯島淳彦, 今村 孝, 前田義信, 木竜 徹, 内山美枝子. マタニティ・ヨーガにおける妊娠末期女性の身体的・精神的変化の検証. 第5回看護理工学会学術集会 (石川) 2017.10.14-15.

放射線技術科学専攻

著書および学術論文

1. Mochizuki T, Tanifuji O, Koga Y, Hata R, Mori T, Nishino K, Sato T, Kobayashi K, Omori G, Sakamoto M, Tanabe Y, Endo N. External torsion in a proximal tibia and internal torsion in a distal tibia occur independently in varus osteoarthritic knees compared to healthy knees. *Journal of Orthopaedic Science* 2017; 22(3): 501-505.
2. Mochizuki T, Tanifuji O, Koga Y, Sato T, Kobayashi K, Nishino K, Watanabe S, Ariumi A, Fujii T, Yamagiwa H, Omori G, Endo N. Sex differences in femoral deformity determined using three-dimensional assessment for osteoarthritic knees, *Knee Surgery, Sports Traumatology, Arthroscopy* 2017; 25(2): 468-479.
3. 坂上勇太, 坂本 信, 森清友亮, 亀田 剛, 小林公一, 坂井幸子, 遠藤英昭. 生体内コーンビームCT画像による前歯部の三次元自動歯軸決定法. *臨床バイオメカニクス* 2017; 38: 27-33.
4. 杉田魁人, 坂本 信, 森清友亮, 風間清子, 小林公一, 田邊裕治. 中指中手指節関節における接触挙動の三次元生体内解析. *臨床バイオメカニクス* 2017; 38: 103-111.
5. 岡庭大祐, 中原大輔, 小林公一, 坂本 信, 田邊裕治, 佐藤 卓, 大森 豪, 湊 泉, 古賀良生. 二方向スロットラジオグラフィによる人工股関節三次元設置位置評価法. *臨床バイオメカニクス* 2017; 38:291-298.
6. 森 隆裕, 田邊裕治, 古賀 寛, 望月友晴, 小林公一, 古賀良生. 膝前後X線像における大腿骨・脛骨回旋評価法の検討. *臨床バイオメカニクス* 2017; 38: 313-318.
7. Saito M, Sagara S. A simple formulation for deriving effective atomic numbers via electron density calibration from dual-energy CT data in the human body. *Med. Phys* 2017; 44: 2293-2303.
8. Saito M, Sagara S. Simplified derivation of stopping power ratio in the human body from dual-energy CT data. *Med. Phys* 2017; 44: 4179-4187.
9. Kobayashi H, Ohkubo M, Narita A, Marasinghe JC, Muraio K, Matsumoto T, Sone S, Wada S. A method for evaluating the performance of computeraided detection of pulmonary nodules in lung cancer CT screening: detection limit for nodule size and density. *Br J Radiol* 2017; 90:20160313
10. Kanazawa T, Ohkubo M, Kondo T. Measurement of thin slice thickness in MRI using an improved wedge method. *ECR2017 European Congress of Radiology* 2017; C-1063: 1-14.
11. Kanazawa T, Ohkubo M, Kondo T, Miyazawa T, Inagawa S. Improved wedge method for the measurement of sub-millimeter slice thicknesses in magnetic resonance imaging. *Radiol Phys Technol* 2017; 10: 446-53.
12. Igarashi H, Ueki S, Ohno K, Ohkubo M, Suzuki Y. Magnetic Resonance Imaging of Neurotransmitter-Related Molecules. *J Nippon Med Sch* 2017; 84: 160-4.
13. 笹本龍太, 宇都宮悟, 早川岳英. 新潟大学医歯学総合病院の呼吸同期システムにおけるTime Delayの検討. *新潟大学保健学雑誌* 2017; 14: 9-15.
14. Ohta A, Kaidu M, Tanabe S, Utsunomiya S, Sasamoto R, Maruyama K, Tanaka K, Saito H, Nakano T, Shioi M, Takahashi H, Kushima N, Abe E, Aoyama H. Respiratory gating and multifield technique radiotherapy for esophageal cancer. *Jpn J Radiol* 2017; 35: 95-100.
15. Takahashi N, Kobayashi A, Nishihama S, Minamizawa N, Suzuki N, Higuchi T, Ohkubo M, Narita A, Sasamoto R: The development and assessment of program for volume measurement for CT images of DICOM data running on a personal computer (Development and assessment of volume measurement program for DICOM on PC). *新潟大学保健学雑誌* 2017; 14: 27-35.
16. 高橋直也, 石原歩実, 吉川優理菜, 佐藤祐希, 高野英行: 新潟県内におけるオートプシー・イメージング(Ai)の施行状況, および文献的考察. *インナービジョン* 2017; 32: 30-33.
17. 飯野守男, 高橋直也, 塩谷清司: 多相死後血管造影CT (MPMCTA) の実際. *映像情報メディカル* 2017; 49: 2-11.
18. 李鎔範, 長谷川晃, 皆川靖子, 弦巻正樹, 伊賀敏朗. 発育成股関節形成不全の自動評価のための超音波画

- 像解析法の基礎的検討. 電子情報通信学会技術研究報告. 2017;116(393): 93-96.
19. 李鎔範, 早川岳英, 笹本龍太, 笠原敏文. ウェブカメラを利用した放射線治療用の非接触型呼吸モニタリング法の開発. 電子情報通信学会技術研究報告. 2017;116(393): 97-100.
 20. Lee Y, Uchiyama M, Hasegawa A, Saitoh R. Effects of communication robot on distress reduction in mammography. *Journal of Biomedical Science and Engineering*. 2017;10(3):107-119.
 21. 李鎔範, 大澤由瑛, 長谷川晃, 皆川靖子, 弦巻正樹, 伊賀敏朗. 深層学習を用いた超音波画像における乳児股関節形成不全の自動評価に関する予備的検討. *医用画像情報学会雑誌*. 2017;34(2):92-95.
 22. 大村知巳, 李鎔範, 高橋規之, 豊嶋英仁. 頭部4D-CTの位相比画像マップを用いた新たな灌流評価法. *日本放射線技術学会雑誌*. 2017;73(11):1125-1131.
 23. Saito H, Ohta A, Abe E, Kaidu M, Shioi M, Nakano T, Oshikane T, Tanaka K, Maruyama K, Kushima N, Tanabe S, Utsunomiya S, Sasamoto R, Aoyama H. Definitive chemoradiotherapy with low-dose continuous 5-fluorouracil reduces hematological toxicity without compromising survival in esophageal squamous cell carcinoma patients. *Clin Transl Radiat Oncol*. 2017;9:12-17.
 24. Narita A, Ohkubo M, Murao K, Matsumoto T, Wada S. Generation of realistic virtual nodules based on three-dimensional spatial resolution in lung computed tomography: A pilot phantom study. *Med Phys*. 2017; 44: 5303-5313.

学会発表および研究会発表

1. Kobayashi K, Okaniwa D, Nakahara D, Sakamoto M, Tanabe Y. Quantitative evaluation of 3d weight-bearing lower extremity alignment and implant position using biplanar slot radiography and 3d surface models. XXVI Congress of the International Society of Biomechanics (Brisbane, Australia) 2017.7.26.
2. Kobayashi K, Kazama K, Sakamoto M. Assessment of Articular Contact at Radiocarpal Joint During Flexion/Extension and Ulnar/Radial Deviation In Vivo. 12th International Symposium on Advanced Science and Technology in Experimental Mechanics (Kanazawa, Japan) 2017.11.4.
3. Morise Y, Sakamoto M, Sugita K, Kazama K, Kobayashi K, Tanabe Y. In Vivo Joint Articulating Surface Motion of Interphalangeal Joint of Thumb Using Magnetic Resonance Imaging. 12th International Symposium on Advanced Science and Technology in Experimental Mechanics (Kanazawa, Japan) 2017.11.4.
4. 岡庭大祐, 中原大輔, 小林公一, 坂本 信, 田邊裕治. 2方向立位スロットラジオグラフィによる人工股関節設置位置評価法. 第29回日本機械学会バイオエンジニアリング講演会(名古屋) 2017.1.20.
5. 坂本 信, 杉田魁人, 風間清子, 森清友亮, 小林公一, 田邊裕治. 核磁気共鳴画像を利用したヒト中指近位指節間関節の接触挙動の三次元生体内解析. 第29回日本機械学会バイオエンジニアリング講演会(名古屋) 2017.1.20.
6. 森清友亮, 坂本 信, 杉田魁人, 風間清子, 小林公一, 田邊裕治. MRIによるヒト中指中手指節関節の三次元生体内接触挙動. 日本機械学会第54期北陸信越支部総会・講演会(金沢) 2017.3.9.
7. 平木大介, 坂本 信, 小林公一, プラムディタ ジョナス, 田邊裕治. ウシ関節軟骨のインデンテーション試験による弾性率測定. 日本機械学会第54期北陸信越支部総会・講演会(金沢) 2017.3.9.
8. 岡庭大祐, 中原大輔, 小林公一, 坂本 信, 田邊裕治. 二方向スロットラジオグラフィと三次元形状モデルによる股関節位置評価法. 日本機械学会第54期北陸信越支部総会・講演会(金沢) 2017.3.9.
9. 小林公一, 坂本 信, 田邊裕治, 佐藤 卓, 大森 豪, 湊 泉, 古賀良生. 3次元下肢アライメント評価システムについて. 第11回日本CAOS研究会(新潟) 2017.3.10.
10. 坂本 信, 森清友亮, 杉田魁人, 風間清子, 小林公一, 田邊裕治. ヒト中指中手指節関節の三次元生体内接触挙動評価. 日本実験力学会第16回バイオメカニクス分科会(名古屋) 2017.3.18.
11. 三浦鴻太郎, 平木大介, 坂本 信, 小林公一, プラムディタ ジョナス, 田邊裕治. 関節軟骨の押込み試験による粘弾性評価の試み. 日本実験力学会第16回バイオメカニクス分科会(名古屋) 2017.3.18.

12. 小林公一, 風間清子, 坂本 信, 田邊裕治. 三次元形状モデルを用いた関節接触の生体内評価. 日本実験力学学会第16回バイオメカニクス分科会 (名古屋) 2017.3.18.
13. 坂本 信. 距骨および踵骨の1.5T-MRIによる骨梁構造解析. 第37回日本骨形態計測学会 (大阪) 2017.6.23.
14. 岡本昌士, 長谷川和宏, 初鹿野駿, 小野真捻, 下田晴華, 本間隆夫, 小林公一, 坂本 信. 立位脊柱矢状面最大後弯と最大前弯の変曲椎に関する検討. 第51回日本側弯症学会学術集会 (札幌) 2017.8.24.
15. 坂本 信, 坂上勇太, 森清友亮, 亀田 剛, 小林公一, 坂井幸子, 遠藤英昭, 田邊裕治. コーンビームCT画像による三次元自動歯軸. 日本実験力学学会2017年度年次講演会 (岡山) 2017.8.30.
16. 遠藤英昭, 千葉美麗, 伊藤秀美, 金高弘恭, 坂本 信. 咬合力が歯の形態へ与える力学的影響—擬似三次元光弾性モデルを用いた解析—. 日本実験力学学会2017年度年次講演会, (岡山) 2017.8.30.
17. 小林公一, 風間清子, 坂本 信. 橈骨手根関節における接触領域の生体内評価. 日本機械学会2017年度年次大会 (さいたま) 2017.9.5.
18. 森清友亮, 坂本 信, 杉田魁人, 風間清子, 小林公一, 田邊裕治. ヒト母指指節間関節のMRIによる三次元生体内接触挙動解析. 日本機械学会2017年度年次大会 (さいたま) 2017.9.5.
19. 三浦鴻太郎, 坂本 信, 小林公一, PRAMUDITA Jonas A., 田邊裕治. 有限厚さの粘弾性層の緩和インデンテーション試験に関する解析手法. 日本機械学会M&M材料力学カンファレンス (札幌) 2017.10.
20. 坂本 信, 小林公一, 古賀良生, 大森 豪, 田邊裕治. コンピュータシミュレーションによる膝関節アライメント評価と人工膝関節術前計画・術後評価とその製品化. 第17回新潟医療福祉学会学術集会 (新潟) 2017.10.27.
21. 小林公一, 坂本 信, 田邊裕治, 佐藤 卓, 大森 豪, 湊 泉, 古賀良生. 下肢における力学的機能性の生体内評価法について. 第15回食品産業分野への実験力学的手法の応用に関する研究会 (長岡) 2017.11.17.
22. 坂本 信, 坂上勇太, 森清友亮, 亀田 剛, 小林公一, 坂井幸子, 遠藤英昭, 田邊裕治. コーンビームCTによる前歯の三次元歯軸および歯列の決定. 第15回食品産業分野への実験力学的手法の応用に関する研究会 (長岡) 2017.11.17.
23. 杉田魁人, 森清友亮, 坂本 信, 風間清子, 小林公一, 田邊裕治. 核磁気共鳴画像法を用いた母指指節間関節および中手指節関節の三次元生体内接触運動解析. 第44回日本臨床バイオメカニクス学会 (松山) 2017.11.24.
24. 中原大輔, 小林公一, 坂本 信, 佐藤 卓, 渡邊 聡, 古賀良生, 田邊裕治. 相対滑り速度による膝関節接触動態の検討. 第44回日本臨床バイオメカニクス学会 (松山) 2017.11.24.
25. 坂上勇太, 坂本 信, 森清友亮, 小林公一, 亀田 剛, 坂井幸子, 遠藤英昭. コーンビームCTによる前歯部の三次元自動歯列決定法. 第44回日本臨床バイオメカニクス学会 (松山) 2017.11.24.
26. 岡庭大祐, 中原大輔, 小林公一, 坂本 信, 田邊裕治, 佐藤 卓, 大森 豪, 湊 泉, 古賀良生. 2方向スロットラジオグラフィを用いた自動イメージマッチング法の開発. 第44回日本臨床バイオメカニクス学会 (松山) 2017.11.25.
27. 五十嵐良樹, 佐藤 卓, 小林公一, 田邊裕治. 骨盤姿勢を考慮した三次元アライメント評価の精度検証. 第44回日本臨床バイオメカニクス学会 (松山) 2017.11.25.
28. 森 隆裕, 古賀良生, 小林公一, 望月友晴, 古賀 寛, 勝見亮太, 大森 豪, 田邊裕治. X線画像を用いた大腿・脛骨間の回旋評価法—DRR画像を用いた精度検証—. 第44回日本臨床バイオメカニクス学会 (松山) 2017.11.25.
29. 三浦鴻太郎, 小山千尋, 森 隆裕, 坂本 信, 小林公一, PRAMUDITA Jonas A., 田邊裕治. 粘弾性緩和インデンテーション試験法の関節軟骨への適用. 第30回日本機械学会バイオエンジニアリング講演会 (京都) 2017.12.15.
30. 中原大輔, 小林公一, 坂本 信, 田邊裕治. 膝関節で生じる相対滑り量の推定. 第30回日本機械学会バイオエンジニアリング講演会 (京都) 2017.12.15.
31. 岡庭大祐, 中原大輔, 小林公一, 坂本 信, 田邊裕治. 二方向スロットラジオグラフィと三次元骨形状モ

- デルを用いた自動イメージマッチング法の開発. 30回日本機械学会バイオエンジニアリング講演会(京都) 2017.12.15.
32. 郷戸 允, 大久保真樹, 成田啓廣, 菅原秀賢, 村松禎久, 村尾晃平, 松本 徹, 和田眞一. 3D-PSF模擬結節を用いた胸部CT-CADの性能特性評価の研究: 結節性状と画像再構成条件の変化に対するCADの応答. 第24回日本CT検診学会(徳島) 2017.2.3-4.
 33. Kanazawa T, Ohkubo M, Kondo T. Measurement of thin slice thickness in MRI using an improved wedge method. ECR 2017 (Vienna, Austria) 2017.3.1-5.
 34. 藤原秀元, 五十嵐博中, 鈴木雄治, 大久保真樹, 中村亨弥, 辻田実加, 藤井幸彦, 中田 力. 19F 3-FDG MRIを用いたアルツハイマー病モデルマウス脳代謝マッピング. 第40回日本脳神経CI学会総会 脳神経Computed Imaging学会(鹿児島) 2017.3.3-4.
 35. 沼田彩美, 宇都宮悟, 棚邊哲史, 笹本龍太. MLC漏洩線量パラメータがVMATの計算線量に及ぼす影響の可視化. 平成28年度東北大学・新潟大学合同放射線治療セミナー(仙台) 2017.1.7.
 36. 笹本龍太, 宇都宮悟, 早川岳英, 新井理菜. 食道癌放射線治療計画における計算アルゴリズムの影響ーAAAとAXBの比較ー. 第120回新潟臨床放射線学会(長岡) 2017.7.8.
 37. 飯塚竜也, 宇都宮悟, 早川岳英, 笹本龍太. 放射線治療における生物学的影響を加味した線量分布の作成. 第121回新潟臨床放射線学会(新潟) 2017.12.16.
 38. 藤沢真人, 早川岳英, 宇都宮悟, 笹本龍太. ログファイル解析によるマルチリーフコリメータ限界速度の測定. 第121回新潟臨床放射線学会(新潟) 2017.12.16.
 39. 舟山一寿, 原田一樹, 高橋直也, 青山 崇, 樋口涼子, 渡辺 拓, 川井 桂, 高塚尚和. 皮質動脈破綻による急性硬膜下血腫の1例. 第101次日本法医学会学術全国集会(岐阜市) 2017.6.7-9.
 40. 田崎晃一郎, 中川範人, 森田哲郎, 清野康夫, 高橋直也. Ai心肺蘇生に伴う心破裂、脾損傷を来した1例. 第120回新潟臨床放射線学会(長岡市) 2017.7.8.
 41. 秋元香乃, 佐藤祐希, 岸本和久, 高橋直也, 大久保真樹, 成田啓廣, 樋口健史, 広瀬保夫, 渋谷宏行, 橋立英樹. Ai-CTを用いた肺重量推定-解剖重量との比較. 第15回オートプシー・イメージング学会学術総会.(津市) 2017.8.26.
 42. 会沢慧亮, 舟山一寿, 清水 宏, 田中英智, 高橋直也, 原田夏実, 樋口涼子, 青山 崇, 渡邊 拓, 柿田明美, 高塚尚和. X-linked myotubular myopathyに合併した肝紫斑病による肝出血の1例. 法医病理夏期セミナー(和歌山市) 2017.9.2-3.
 43. 李鎔範, 長谷川晃, 皆川靖子, 弦巻正樹, 伊賀敏朗. 発育成股関節形成不全の自動評価のための超音波画像解析法の基礎的検討. 電子情報通信学会医用画像研究会(那覇) 2017.1.18.
 44. 李鎔範, 早川岳英, 笹本龍太, 笠原敏文. ウェブカメラを利用した放射線治療用の非接触型呼吸モニタリング法の開発. 電子情報通信学会医用画像研究会(那覇) 2017.1.18.
 45. Ohmura T, Lee Y, Takahashi N, Toyoshima H, Kinoshita T. Low dose CT perfusion using hybrid iterative reconstruction algorithm. International Forum on Medical Imaging in Asia (IFMIA) (Naha) 2017.1.19-20.
 46. 李鎔範, 大澤由瑛, 長谷川晃, 皆川靖子, 弦巻正樹, 伊賀敏朗. 超音波画像における乳児股関節形成不全の自動評価に関する基礎的検討. 医用画像情報学会平成28年度春季(第177回)大会(福岡) 2017.1.28.
 47. Ohmura T, Lee Y, Takahashi N, Sasaki F, Sato Y, Ishida T, Toyoshima H. Usefulness of a phase-ratio image map for cerebral ischemic disease in 4D-CT: comparison with a PET image. The 73rd Annual Meeting of the Japanese Society of Radiological Technology (Yokohama) 2017.4.13-16.
 48. Watanabe H, Lee Y, Hayashi N, Ogura T, Shimosegawa M, Matsuyama E. Automated segmentation of normal articular cavity for rheumatoid arthritis in ultrasonography. The 73rd Annual Meeting of the Japanese Society of Radiological Technology (Yokohama) 2017.4.13-16.
 49. 李鎔範, 飯島祐希, 大村知己, 長谷川晃, 高橋規之. 4D-CTにおける脳虚血領域の自動検出. 第36回日本医用画像工学会大会(岐阜) 2017.7.27-29.
 50. 古海奈名子, 李鎔範, 長谷川晃, 皆川靖子, 伊賀敏朗. テクスチャ特徴に基づく乳児股関節超音波画像に

- におけるGraf法に対応する分類. 医用画像情報学会平成29年度秋季(第179回)大会(秋田)2017.10.7.
51. 渡部晴之, 李鎔範, 須森祥希, 林 則夫, 下瀬川正幸, 小倉敏裕, 丹喜信義. 超音波画像における関節リウマチ自動評価の基礎的検討. 医用画像情報学会平成29年度秋季(第179回)大会(秋田)2017.10.7.
 52. 大村知己, 李鎔範, 高橋規之, 豊嶋英仁. 4D-CTの位相比画像を用いた急性期脳梗塞の虚血評価. 医用画像情報学会平成29年度秋季(第179回)大会(秋田)2017.10.7.
 53. 李鎔範, 飯島祐希, 長谷川晃, 大村知己, 高橋規之. 頭部4D-CTにおける脳虚血領域の自動検出アルゴリズムの開発. 医用画像情報学会平成29年度秋季(第179回)大会(秋田)2017.10.7.
 54. 李鎔範, 高橋規之. 単純CT画像における急性期脳梗塞の存在判定アルゴリズムの開発—識別器の比較—. 医用画像情報学会平成29年度秋季(第179回)大会(秋田)2017.10.7.
 55. 大村知己, 李鎔範, 高橋規之, 豊嶋英仁. 4D-CTの位相比画像を用いた脳梗塞領域の決定. 第45回日本放射線技術学会秋季学術大会(広島)2017.10.19-21.
 56. Ohmura T, Takahashi N, Lee Y, Toyoshima H, Kinoshita T. The Assessment of Contrast Media Circulation in Brain Ischemia with the Use of 4D CT Imaging. RSNA2017 (Chicago) 2017.11.26-12.1.
 57. Ohmura T, Takahashi N, Lee Y, Kato M, Toyoshima H, Kinoshita T. A novel perfusion map for assessment of brain ischemia in 4D-CT: Comparison with PET image. RSNA2017 (Chicago) 2017.11.26-12.1.
 58. Watanabe H, Lee Y, Hayashi N, Shimosegawa M, Ogura T, Ogura A, Tanki N, Sumori Y, Chiba K. Automated segmentation of normal structures of meniscus for diagnosis of osteoarthritis in ultrasonography. RSNA2017 (Chicago) 2017.11.26-12.1.
 59. Akifumi Yoshida, Akira Hasegawa, Takahiro Fukaya, Kaori Tasaki, Akihiro Narita, Yoshiyuki Noto, Katsuhiko Ichikawa. A comparison of CT Image Quality in Different IR Algorithms. The 73rd Annual Meeting of the Japanese Society of Radiological Technology (Yokohama, Japan) 2017.4.13-16.
 60. 長谷川晃, 李鎔範, 市川勝弘. 逐次近似再構成によるCT画像を用いた人間観察者と理想観察者の低コントラスト検出能比較. 第36回日本医用画像工学会大会(岐阜)2017.7.27-29.
 61. 長谷川晃, 市川勝弘, 吉田皓文, 深谷貴広, 田崎かおり, 成田啓廣. タスクベースでの画像計測法を用いたCTにおける6種の逐次近似再構成アルゴリズムの性能比較. 医用画像情報学会(MII)平成29年度秋季(第179回)大会(秋田)2017.10.7.
 62. 中谷翔人, 長谷川晃, 李鎔範. 循環器用血管撮影装置における冠動脈撮影の適正フレームレートの検討. 医用画像情報学会(MII)平成29年度秋季(第179回)大会(秋田)2017.10.7.
 63. 竹内 悠, 長谷川晃, 李鎔範. 機械学習を用いた冠動脈CTにおける石灰化とSTENTの自動分類. 医用画像情報学会(MII)平成29年度秋季(第179回)大会(秋田)2017.10.7.
 64. 捧 俊和, 棚邊哲史, 梅津 修, 宇都宮悟, 高頭浩正, 國井正之, 川口 弦, 天木 淳, 青山英史. 頭部領域におけるSmartAlignerシステムを用いた2D/2D照合位置精度評価. 第30回日本高精度放射線外部照射研究会(仙台)2017.3.18.
 65. Tanabe S, Utsunomiya S, Umetsu O, Sasage T, Takatou H, Kunii M, Amaki A, Kawaguchi G, Aoyama H. Localization Accuracy of a Novel Patient Positioning System with Four X-Ray Tubes and Flat Panel Detectors: A Phantom Study. AAPM 59th Annual Meeting and Exhibition (Denver, USA) 2017.7.30-8.3.
 66. Umetsu O, Tanabe S, Sasage T, Utsunomiya U, Cho K, Takatou H, Kunii M, Amaki A, Kawaguchi G, Aoyama H. Evaluation of Imaging Dose of a Novel Patient Positioning System with Four X-Ray Tubes and Flat Panel Detectors. AAPM 59th Annual Meeting and Exhibition (Denver, USA) 2017.7.30-8.3.
 67. 滝澤健司, 棚邊哲史, 宇都宮悟, 久島尚隆, 阿部英輔, 田中研介, 丸山克也, 海津元樹, 青山英史. 前立腺癌放射線治療における金マーカー照合の3軸位置合わせ精度. 日本放射線腫瘍学会第30回学術大会(大阪)2017.11.17-19.
 68. 高橋春奈, 棚邊哲史, 斎藤紘丈, 太田 篤, 中野智成, 笹本龍太, 宇都宮悟, 阿部英輔, 海津元樹, 青山英史. 正常脳の正常組織障害発生確率を用いた悪性神経腫瘍に対するVMATの適応基準の検討. 日本放射線腫瘍学会第30回学術大会(大阪)2017.11.17-19.

69. 棚邊哲史, 宇都宮悟, 捧 俊和, 梅津 修, 栗林俊輝, 桑原亮太, 川口 弦, 高頭浩正, 青山英史. 動体追跡システムSyncTraX FX4を用いた頭部・胸部・骨盤領域の位置照合精度評価. 日本放射線腫瘍学会第30回学術大会(大阪) 2017.11.17-19.
70. 捧 俊和, 棚邊哲史, 梅津 修, 宇都宮悟, 桑原良太, 栗林俊輝, 川口 弦, 高頭浩正, 青山英史. 動体追跡システムSyncTraX FX4を用いたカウチ角度による位置照合精度評価. 日本放射線腫瘍学会第30回学術大会(大阪) 2017.11.17-19.

検査技術科学専攻

著書および学術論文

1. 岩渕三哉: 消化管内分泌細胞腫瘍の取扱い規約とWHO分類. 胃と腸. 2017;52(4):387-389.
2. 林 真也, 酒井 剛, 岩渕三哉: 著しく形質細胞への分化を示した甲状腺MALTリンパ腫の1例. 日本臨床細胞学会雑誌. 2017;56(2):101-106.
3. 林 真也, 高橋彩佳, 池田友美, 橋詰香織, 八木美菜, 上原桂月, 小林聡子, 酒井 剛, 岩渕三哉. High resolution melting analysisによる大腸がんのRAS遺伝子変異検査. 新潟県臨床検査技師会誌 57(2):62-65, 2017年04月
4. 岩渕三哉, 須貝美佳. 結節状, 顆粒状, 微細顆粒状, 絨毛状, 分葉状, 脳回状. 胃と腸 2017;52(5):680-681.
5. 岩渕三哉, 須貝美佳, 林 真也, 畔上公子, 山田健太郎. 内分泌細胞腫瘍と免疫組織化学染色. 胃と腸 2017;52(8):1041-1050.
6. Sakashita R, Hamada M, Sato T, Abiko Y, Takami M: Oral health promotion program for fostering self-management of the elderly living in communities. *Intell Autom Soft Comput* 2017; 23: 535-41.
7. Merckx E, Albertini G, Paterka M, Jensen C, Albrecht P, Dietrich M, Liefferinge JV, Bentea E, Verbruggen L, Demuyser T, Deneyer L, Lewerenz J, Loo GV, Keyser JD, Sato H, Maher P, Methner A, and Massie A. Absence of system xc- on immune cells invading the central nervous system alleviates experimental autoimmune encephalitis. *J Neuroinflam* 2017; 14: 9.
8. Kang ES, Lee J, Homma T, Kurahashi T, Kobayashi S, Nabeshima A, Yamada S, Seo HG, Miyata S, Sato H, and Fujii J. xCT deficiency aggravates acetaminophen-induced hepatotoxicity under inhibition of the transsulfuration pathway. *Free Radic Res* 2017; 51: 80-90.
9. Bentea E, Liefferinge JV, Verbruggen L, Martens K, Kobayashi S, Deneyer L, Demuyser T, Albertini G, Maes K, Sato H, Smolders I, Lewerenz J, and Massie A. Zonisamide attenuates lactacystin-induced parkinsonism in mice without affecting system xc-. *Exp Neurol* 2017; 290: 15-28.
10. Dang DK, Shin EJ, Tran HQ, Kim DJ, Jeong JH, Jang CG, Nah SY, Sato H, Nabeshima T, Yoneda Y, and Kim HC. The role of system xc- in methamphetamine-induced dopaminergic neurotoxicity in mice. *Neurochem Int* 2017; 108: 254-265.
11. Hamashima S, Homma T, Kobayashi S, Ishii N, Kurahashi T, Watanabe R, Kimura N, Sato H, and Fujii J. Decreased reproductive performance in xCT-knockout male mice. *Free Radic Res* 2017; 51: 851-860.
12. Lee J, Kang ES, Kobayashi S, Homma T, Sato H, Seo HG, and Fujii J. The viability of primary hepatocytes is maintained under a low cysteine-glutathione redox state with a marked elevation in ophthalmic acid production. *Exp Cell Res* 2017; 361: 178-191.
13. Chinushi M, Tachikawa H, Chinushi Y, Yamaguchi T, Saitoh O, Tsuda T. Incorrect Holter-ECG analysis caused by the pacemaker delivering small high-frequency currents for thoracic impedance measurement. *J Cardiol Cases* 2017;16:219-222
14. Otuki S, Hasegawa K, Watanabe H, Katsuumi G, Yagihara N, Iijima K, Sato A, Izumi D, Furushima H, Chinushi M,

- Aizawa Y, Minamino T. The effects of pure potassium channel blocker nifekalant and sodium channel blocker mexiletine on malignant ventricular tachyarrhythmias. *J Electrocardiol* 2017;50(3):277-281.
15. Chinushi M, Saitoh O, Watanabe J, Sugai A, Suzuki K, Hosaka Y, Furushima H. Electrode Contact Force-Controlled Bipolar Radiofrequency Ablation: Different Effects on Lesion Size between Dual- and Single-Bath Preparations. *Pacing Clin Electrophysiol* 2017;40(3):223-231
 16. 長谷川祐紀, 坂口裕太, 大槻 総, 飯嶋賢一, 八木原伸江, 佐藤光希, 和泉大輔, 池主雅臣, 南野 徹. テストステロン減少が病態の顕性化に寄与したと考えられた高齢発症のQT延長症候群の1例. *心臓* 2017;49:43-49
 17. 保坂幸男, 高橋和義, 柏 麻美, 廣木次郎, 土田圭一, 木村新平, 藤原裕季, 中村則人, 酒井亮平, 西田耕太, 小田弘隆, 池主雅臣, 井川修. Moderator band 起源の2種類のカテコラミン感受性心室頻拍に心腔内エコー・Contact forceガイドで高周波通電治療を行った1例. *臨床心臓電気生理* 2017;40:67-75
 18. 池主雅臣. 不整脈原性右室心筋症に伴う心停止発作. 不整脈を科学する. 青沼和隆 編者. 医学の歩み p 63-70 医歯薬出版株式会社 2017年1月25日 発行
 19. Shibasaki Y, Suwabe T, Katagiri T, Tanaka T, Kobayashi H, Fuse K, Ushiki T, Sato N, Yano T, Kuroha T, Hashimoto S, Narita M, Furukawa T, Sone H, Masuko M. The Glasgow prognostic score as a pre-transplant risk assessment for allogeneic hematopoietic stem cell transplantation. *Clin Transplant*. 2017;31(11)
 20. Taniguchi T, Mannoor MD, Nonaka D, Toma H, Li C, Narita M, Vanisabeth V, Kano S, Takahashi M, Watanabe H. A unique subset of gamma-delta T cells expands and produces IL-10 patients with naturally acquired immunity against *Falciparum Malaria*. *Front Microbiol*. 2017;8:1288
 21. 諏訪部達也, 柴崎康彦, 海發 茜, 片桐隆幸, 宮腰淑子, 布施香子, 小林弘典, 牛木隆志, 森山雅人, 瀧澤淳, 成田美和子, 曾根博仁, 増子正義. 抗CCR4抗体併用化学療法による寛解後の臍帯血移植が奏効した成人T細胞白血病リンパ腫. *臨床血液* 2017;58(1):32-36
 22. Stoll H, Steinie H, Wilhelm N, Hann L, Kunakattu SJ, Narita M, Schlensak C, Wendel HP, Avic-Adali M. Rapid Cplexation of aptamers by their specific antibodies. *Molecules*. 2017 22(6), 954
 23. Shichiri K, Tachibana A, Abe H, Kunizuka T, Yoshida Y, Tomiyama C, Watanabe M. Characteristic Changes Defined via Comparison of the Big-Five Personalities in Japanese University Freshmen from Years 2000 to 2016. *Health* 2017; 9, 1348-1354.
 24. Iwasa Y, Muramatsu Y, Aoki H, Tomiyama C, Saito T, Nishikata M, Uchiyama M. Sleep and Stress of Late Middle Age Males Who Are Forced to Live in Emergency Temporary Houses and Post-Earthquake Public Houses for a Long Period Due to the Fukushima Daiichi Nuclear Power Station Accident. *Health* 2017; 9, 1787-1800.
 25. Honda H, Takamura M, Yamagiwa S, Genda T, Horigome R, Kimura N, Setsu T, Tominaga K, Kamimura H, Matsuda Y, Wakai T, Aoyagi Y, Terai S. Overexpression of a disintegrin and metalloproteinase 21 is associated with motility, metastasis, and poor prognosis in hepatocellular carcinoma. *Sci Rep* 2017; 7(1):15485
 26. 松田康伸, 寺井崇二. 肝癌薬剤耐性におけるエクソソームの有用性および課題. *Medical Science Digest* 2017; 43(7):334-337
 27. 渡邊香奈子. ウイルス分離培養検査における検体の採取と保存法および輸送・郵送法. *臨床と微生物*. 2017;44 (増刊号) :309-314.
 28. Okuda A, Kurokawa S, Takehashi M, Maeda A, Fukuda K, Kubo Y, Nogusa H, Takatani-Nakase T, Okuda S, Ueda K, Tanaka S. Poly(ADP-ribose) polymerase inhibitors activate the p53 signaling pathway in neural stem/progenitor cells. *BMC Neurosci*. 2017; 18: 14.
 29. 齋藤 修. 深部心筋より生じる不整脈を治療するためのバイポーラー高周波アブレーション: 焼灼効果と安全性の実験的検証. *新潟医学会雑誌* 2017;131(4): 227-41
 30. Sato MO, Sato M, Yanagida T, Waikagul J, Pongvongsa T, Sako Y, Sanguankiat S, Yoonuan T, Kounnavang S, Kawai S, Ito A, Okamoto M, Moji K. *Taenia solium*, *Taenia saginata*, *Taenia asiatica*, their hybrids and other helminthic infections occurring in a neglected tropical diseases' highly endemic area in Lao PDR. *PLoS Negl Trop Dis* 2018;12(2):

e0006260.

31. Cevallos W, Fernández-Soto P, Calvopiña M, Fontecha-Cuenca C, Sugiyama H, Sato M, López Abán J, Vicente B, Muro A. LAMPhimerus: A novel LAMP assay for detecting Amphimerus sp. DNA in human stool samples. *PLoS Neglected Tropical Diseases* 2017;11(6): e0005672.
32. Sato MO, Sato M, Yoonuan T, Pongvongsa T, Sanguankiat S, Kounnavong S, Maipanich W, Chigusa Y, Moji K and Waikagul J. The role of domestic dogs in the transmission of zoonotic helminthes in a rural area of Mekong river basin. *Acta Parasitologica* 2017;62(2): 393-400.
33. 新井礼子, 加藤美和子, 青木順子, 池田 堇, 田村 務, Marcello Otake Sato, サトウ恵. 新潟県の日本紅斑熱患者発生地域における マダニ保有リケッチャ群調査. *新潟県保健環境科学研究所年報* 2017;32:70-74.
34. Kanno E, Kawakami K, Tanno H, Suzuki A, Sato N, Masaki A, Imamura A, Takagi N, Miura T, Yamamoto H, Ishii K, Hara H, Imai Y, Maruyama R, Tachi M. Contribution of CARD9-mediated signaling to wound healing in skin. *Exp. Dermatol.* 2017; 26: 1097-1104.
35. Tanno H, Kawakami K, Kanno E, Suzuki A, Takagi N, Yamamoto H, Ishii K, Imai Y, Maruyama R, Tachi M. Invariant NKT cells promote skin wound healing by preventing a prolonged neutrophilic inflammatory response. *Wound Repair Regen.* 2017; 25: 805-15.

学会発表および研究会発表

1. 岩渕三哉, 須貝美佳, 林 真也. 大腸内分泌細胞癌の細胞型と胞巣形態, 細胞増殖能, 内分泌・ホルモンマーカー発現の特徴. 第13回日本消化管学会総会学術集会. 2017.2.17-18 (名古屋) [同プログラム・抄録集 2017; 233] 2.17
2. Iwafuchi M, Sugai M, Hayashi S. Proliferative activity of endocrine cells in tubular adenocarcinomas and endocrine cell carcinomas. 第89回日本胃癌学会総会. 2017.3.8-10 (広島) [同記事 2017; 378] 3.9
3. 林 真也, 池田友美, 橋詰香織, 八木美菜, 上原桂月, 尾矢剛志, 酒井 剛, 岩渕三哉. 当院における甲状腺穿刺吸引細胞診判定の適正化. 第58回日本臨床細胞学会総会 (春期大会), 2017.5. 26-28 (大阪). 5.28
4. 岩渕三哉, 須貝美佳, 林 真也, 畔上公子, 山田健太郎. 臓器別シンポジウム17「それぞれの癌」: 診断・治療の現状と展望 - NET治療 -. 消化管内分泌細胞腫瘍の病理. 第55回日本癌治療学会学術集会. 2017.10.20-22 (横浜)
5. 富永顕太郎, 酒井規裕, 安住里映, 坂牧 僚, 水野研一, 本田 穰, 上村顕也, 横山純二, 山際 訓, 寺井崇二, 中野雅人, 田島陽介, 島田能史, 亀山仁史, 若井俊文, Annenkov Alexy, 味岡洋一, 阿部達也, 梅津 哉, 岩渕三哉. シンポジウム 2. 小腸内視鏡の限界と可能性 - 各施設の工夫による新たな可能性 -. 小腸内視鏡が術前診断に有用であった多発小腸カルチノイドの検討. 第55回日本小腸学会. 2017.10.21 (京都) [同プログラム・抄録集 46]
6. 富永顕太郎, 酒井規裕, 安住里映, 坂牧 僚, 水野研一, 本田 穰, 上村顕也, 横山純二, 山際 訓, 寺井崇二, 中野雅人, 田島陽介, 島田能史, 亀山仁史, 若井俊文, 岩渕三哉, 梅津 哉, 阿部達也, アンネンコフ アレクセイ, 味岡洋一. オクトレオスキャン及び小腸内視鏡で術前範囲診断しえた回腸多発カルチノイドの1例. 第61回日本消化器病学会甲信越支部例会・第83回日本消化器内視鏡学会甲信越支部例会合同支部例会. 2017.11.3-4 (新潟)
7. 曾田彩花, 石黒和子, 安彦友希, 真柳 弦, 鷺尾純平, 高橋信博, 佐藤拓一. ペットボトルの口の部分に付着する細菌の量および構成 (A pilot study). 第6回口腔保健用機能性食品研究会 (横浜) 2017.1.29
8. 涌井杏奈, 佐野拓人, 平吹有香, 曾田彩花, 佐藤拓一. 液体ミルクの安全性の立証に向けて: 飲料物の飲み口に付着する細菌の検出および同定. 第12回日本臨床検査学教育学会学術大会 (越谷) 2017.8.24
9. Sano H, Hirabuki Y, Wakui A, Aida A, Abiko Y, Yamaki K, Mayanagi G, Washio J, Takahashi N, Sato T. Quantification and composition of remaining bacteria in plastic bottles after drinking. The 59th Annual Meeting of Japanese

Association for Oral Biology (Shiojiri) 2017.9.17

10. 涌井杏奈, 平吹有香, 佐野拓人, 曾田彩花, **佐藤拓一**. 液体ミルクの安全性の立証に向けて: 飲料物の飲み口に付着する細菌の量および構成の解析. 第57回日本臨床化学学会年次学術集会 (日本臨床検査学教育学会臨床化学分科会共催シンポジウム) (札幌) 2017.10.8
11. 平吹有香, 涌井杏奈, 佐野拓人, 曾田彩花, 竹中佑太, 河内美帆, **佐藤拓一**. ペットボトル飲料物の飲み口に付着する細菌の検出および同定. 第54回日本細菌学会中部支部会総会 (名古屋) 2017.10.14
12. Sakashita R, Hamada M, Izumoto M, Ono K, Takami M, Ono H, **Sato T**. Development of a life enhancement program focusing on dining for senior home care patients: A pilot study. International Nursing Research Conference (Bangkok, Thailand) 2017.10.20-22
13. 佐野拓人, 涌井杏奈, 平吹有香, 曾田彩花, 竹中佑太, 河内美帆, **佐藤拓一**. 液体ミルクの安全性の立証に向けて: 細菌学的解析. 新大産学交流フェスタ2017 (新潟) 2017.10.31
14. Aida A, Sano H, Wakui A, Hirabuki Y, Takenaka Y, Kawachi M, Vidanapathirana GU, Washio J, Abiko Y, Mayanagi G, Ishiguro K, Yamaki K, Takahashi N, **Sato T**. A microbiological study on bacteria in the PET bottles after drinking. The 65th Annual Meeting of Japanese Association for Dental Research (Tokyo) 2017.11.18
15. 佐藤茉美, 鈴木亜美, 小沼邦重, 尾崎充彦, 坂内四郎, 岡田 太, **佐藤英世** シスチン/グルタミン酸輸送体は細胞内グルタチオンの維持を通じてがん細胞の遊走・浸潤・転移に寄与する ConBio2017生命科学系合同年次大会 (第90回日本生化学会, 第40回日本分子生物学会) (神戸) 2017.12.6-9
16. 久住亮介, 鈴木 悠, 小沼邦重, 尾崎充彦, 坂内四郎, 岡田 太, **佐藤英世** ヒト由来骨肉腫細胞の浸潤能とグルタチオン合成系との関連性 ConBio2017生命科学系合同年次大会 (第90回日本生化学会, 第40回日本分子生物学会) (神戸) 2017.12.6-9
17. 本間拓二郎, 浜島真司, 小林 翔, 倉橋敏裕, 渡辺 連, 木村直子, **佐藤英世**, 藤井順逸 シスチントランスポーター・xCT欠損マウスは雄性生殖能が低下する ConBio2017生命科学系合同年次大会 (第90回日本生化学会, 第40回日本分子生物学会) (神戸) 2017.12.6-9
18. 保坂幸男, 高橋和義, 廣木次郎, 土田圭一, 田中孔明, 須藤洸司, 酒井亮平, 西田耕太, 袴田崇裕, 小田弘隆, **池主雅臣**. 肺静脈拡大隔離焼灼ライン上に伝導を認めず, 肺静脈内の一部に興奮部位を認め, 多極マッピングが肺静脈隔離に有用であった心房細動症例第29回臨床不整脈研究会 (東京) 2017. 1. 14
19. 石田尚子, 西塔 毅, 佐藤 倫, 島貫 誠, 岡田隆, 長谷川進, 飯嶋賢一, 長谷川祐紀, 大槻 総, 八木原伸江, 佐藤光希, 和泉大輔, **池主雅臣**, 南野 徹. 完全型皮下植え込み型除細動器植え込みにおける術前心電図スクリーニングの妥当性の検討. 日本不整脈心電学会第9回植え込みデバイス関連冬季大会 (大阪) 2017.2.17-18
20. 馬場亮平, 古川英明, 保坂幸男, 廣木次郎, 須藤洸司, 皆川良二, 田中達也, 土田圭一, 酒井亮平, 西田耕太, 袴田崇裕, 五十嵐直太, **池主雅臣**, 高橋和義, 小田弘隆. 至適心室遅延の設定にて, 体表面12誘導心電図のQRS幅が最短とならない拡張型心筋症の1例. 日本不整脈心電学会第9回植え込みデバイス関連冬季大会 (大阪) 2017.2.17-18
21. 廣木次郎, 保坂幸男, 柏 麻美, 大野聖子, 土田圭一, 田中孔明, 須藤洸司, 酒井亮平, 西田耕太, 袴田崇裕, 高橋和義, **池主雅臣**, 小田弘隆, 堀江 稔. 遺伝子検索の確定診断までに着型自動除細動器が有用であったQT延長症候群の1例. 日本不整脈心電学会第9回植え込みデバイス関連冬季大会 (大阪) 2017.2.17-18
22. Chinushi M, Saitoh O, Watanabe J, Sugai A, Suzuki K, Sugai M, Iwafuchi M, Iijima K, Satoh A, Izumi D, Furushima H. Arrhythmogenesis in enhanced renal sympathetic activity and therapeutic option of the proximal renal artery ablation for life-threatening ventricular arrhythmias.第81回日本循環器学会学術集会(kanazawa) 2017.3.17-19
23. Chinushi M, Saitoh O, Watanabe J, Sugai A, Suzuki K, Iijima K, Satoh A, Izumi D, Furushima H. Bepridil has therapeutic effects for cardio-sympathetic activity-induced ventricular arrhythmia without affecting autonomic balance while preserving hemodynamic responses by sympathetic stimulation. 第81回日本循環器学会学術集会 (kanazawa) 2017.3.17-19

24. 渡辺順也, 齋藤 修, 菅井綾里, 鈴木克弥, 藤原直士, 古嶋博司, 池主雅臣. 低温負荷による不整脈基盤の誘導 (低体温療法模倣モデルを用いた検討). 第81回日本循環器学会学術集会(kanazawa) 2017.3.17-19
25. 保坂幸男, 池主雅臣, 高橋和義, 廣木次郎, 土田圭一, 田中孔明, 須藤洗司, 西田耕太, 酒井亮平, 袴田崇裕, 小田弘隆. Clinical characteristics and outcomes of the patients showing electrogram distortion after ICD shock. 第81回日本循環器学会学術集会(kanazawa) 2017.3.17-19
26. 齋藤 修, 渡辺順也, 菅井綾里, 鈴木克弥, 保坂幸男, 古嶋博司, 池主雅臣. Bipolar ablation using longer delivering time vs. higher energy. 第81回日本循環器学会学術集会(kanazawa) 2017.3.17-19
27. 田川 実, 竹内茂和, 中村裕一, 佐伯牧彦, 谷口禎規, 大野 司, 渡邊浩之, 落合幸江, 池主雅臣, 相澤義房 Evaluation of the risk for ischemic heart disease in patients with acute ischemic stroke. 第81回日本循環器学会学術集会 (kanazawa) 2017.3.17-19
28. Chinushi M, Ikeda T, Hirao K. Career paths for certifying physicians as a specialist for the treatment of cardiac arrhythmia in Japanese Heart Rhythm Society. 会長特別企画. 第81回日本循環器学会学術集会 (kanazawa) 2017.3.17-19
29. 渡辺順也, 齋藤 修, 菅井綾里, 藤原直士, 古嶋博司, 池主雅臣. 低温時に誘発される不整脈の電気生理学的特徴 (低体温療法と不整脈源性). 第37回日本ホルター・ノンインベシブ心電学 (東京) 2017.6.10
30. 保坂幸男, 池主雅臣, 高橋和義, 廣木次郎, 土田圭一, 田中孔明, 須藤洗司, 酒井亮平, 西田耕太, 袴田崇裕, 小田弘隆. イリゲーションカテーテルを用いた冠静脈洞からの通電で治療に成功した非持続性心室頻拍の2例. 日本不整脈学会カテーテルアブレーション関連大会. (札幌) 2017.7.6-8
31. 田川 実, 中村裕一, 落合幸江, 秋山豚洋, 植野広大, 池主雅臣. インピーダンスの高い冠静脈内からの複数通電を避け, 対側左室内膜側からの安定通電で治療しえた心外膜側起源の特発性心室期外収縮例. 日本不整脈学会カテーテルアブレーション関連大会. (札幌) 2017.7.6-8
32. 廣木次郎, 保坂幸男, 高橋和義, 土田圭一, 田中孔明, 須藤洗司, 西田耕太, 酒井亮平, 池主雅臣, 小田弘隆. 肺静脈隔離中に, 冠攣縮による心停止をきたし, 救命しえた発作性心房細動の1例. 日本不整脈学会カテーテルアブレーション関連大会. (札幌) 2017.7.6-8
33. 杉浦広隆, 井神康宏, 真田明子, 富井亜佐子, 樋口浩太郎, 池主雅臣. Non-PV fociである左房前壁右側天蓋部において心房頻拍中に断続的興奮もしくは興奮旋回が生じて心房細動が形成されていた肺静脈隔離術後の1例. 日本不整脈学会カテーテルアブレーション関連大会. (札幌) 2017.7.6-8
34. Hosaka Y, Takahashi K, Hiroki J, Tsuchida K, Tanaka K, Sudo K, Nishida K, Sakai R, Hakamata T, Chinushi M, Oda H. Left atrial and pulmonary vein reentrant tachycardia associated with two gaps after pulmonary vein isolation. APHRS/JHRS (yokohama) 2017.9.15-17
35. Tagawa M, Sato M, Ohno S, Nakamura Y, Hosaka Y, Ochiai Y, Ueno K, Chinushi M. Hypokalemia and Class III anti-arrhythmic agents induced QT prolongation and ventricular arrhythmia in a patient with KCNE3 mutation. APHRS/JHRS (yokohama) 2017.9.15-17
36. Watanabe J, Saitoh O, Sugai A, Chinushi M. Dose-dependent effects of bepridil for the treatment of ventricular arrhythmias associated with enhanced cardio-sympathetic activity. APHRS/JHRS (yokohama) 2017.9.15-17
37. Saitoh O, Watanabe J, Sugai A, Sugai M, Iwafuchi M, Chinushi M. Electrical nerve stimulation guided renal autonomic nerve ablation. APHRS/JHRS (yokohama) 2017.9.15-17
38. Sugiura H, Chinushi M, Sanada A, Ikami Y, Higuchi K. Pilsicainide induced monomorphic ventricular tachycardia with upper axis in patients with J-wave in their inferior leads. APHRS/JHRS (yokohama) 2017.9.15-17
39. Hiroki J, Hosaka Y, Takahashi K, Hakamata T, Sakai R, Nishida K, Sudo K, Tanaka K, Tsuchida K, Chinushi M, Oda H. Comparison of electrograms during spontaneous and induced ventricular fibrillation. APHRS/JHRS (yokohama) 2017.9.15-17
40. Nishida K, Hosaka Y, Hakamata T, Sakai R, Sudo K, Hiroki J, Tanaka K, Tsuchida K, Takahashi K, Chinushi M, Oda H. Pacemaker implantation for transient atrioventricular block patient with drug-resistant coronary vasospastic angina. APHRS/JHRS (yokohama) 2017.9.15-17

41. 海發 茜, 柴崎康彦, 中村岳史, 椎谷恵子, 和田玲子, 田村 秀, 鈴木隆晴, 上村 駿, 片桐隆幸, 根本洋樹, 小林弘典, 布施香子, 牛木隆志, 森山雅人, 瀧澤 淳, 成田美和子, 曾根博仁, 増子正義. 移植後長期のフォローアップにおける再発の早期発見を目的とした末梢血STR法の有用性. 第39回日本造血細胞移植学会総会 (島根) 2017 3.2.
42. 布施香子, 上村 駿, 海發 茜, 鈴木隆晴, 田村 秀, 片桐隆幸, 根本洋樹, 小林弘典, 牛木隆志, 柴崎康彦, 森山雅人, 瀧澤 淳, 成田美和子, 曾根博仁, 増子正義. 樹木構造近接法を用いた急性白血病, 骨髓異形成症候群に対する造血幹細胞移植後の予後因子の解析. 第39回日本造血細胞移植学会総会 (島根) 2017 3.2.
43. 上村 駿, 柴崎康彦, 片桐隆幸, 井藤ヒロミ, 田村 秀, 海發 茜, 根本洋樹, 鈴木隆晴, 小林弘典, 布施香子, 牛木隆志, 森山雅人, 瀧澤 淳, 成田美和子, 曾根博仁, 増子正義. 同種造血幹細胞移植において生着後早期の免疫再構築はドナーソースや移植法により異なる. 第39回日本造血細胞移植学会総会 (島根) 2017 3.2.
44. 海發 茜, 柴崎康彦, 上村 駿, 田村 秀, 小堺貴司, 難波亜矢子, 小林弘典, 布施香子, 牛木隆志, 森山雅人, 瀧澤 淳, 成田美和子, 曾根博仁, 増子正義. 臍帯血移植後にヒトパルボウイルスB19感染による自己免疫性貧血と赤芽球癆を発症した一例. 第6回日本血液学会関東甲信越地方会 2017.3.18. (東京)
45. 小川彩空, 増子正義, 後藤若奈, 内山孝由, 橋本誠雄, 柴崎康彦, 瀧澤 淳, 成田美和子. 抗原特異的細胞障害性T細胞 (CTL) の増幅と機能の検討 平成20年度日臨技北日本支部医学検査学会 2017.10.14-15 (秋田市 総合生活文化会館アトリオン)
46. Goto W, Masuko M, Ogawa S, Yamada S, Uchiyama T, Hashimoto S, Shibasaki Y, Takizawa J, Takahashi M, Narita M. Clonal amplification of long term survived CTL after WT1 vaccine using dendritic cell line. The 8th JSH International Symposium. 2017 5.19-20 (Miyazaki)
47. Shibasaki Y, Suwabe T, Katagiri T, Tanaka T, Kobayashi H, Fuse K, Ushiki T, Narita M, Sone H, Masuko M. HST specific Glasgow Prognostic Score as a new predictive tool for pre-transplant risk assessments. The 79th Annual Meeting of the Japanese Society of Hematology 2017.10.10-11 (Tokyo)
48. Kizakai T, Shibasaki Y, Tamura T, Ushiki T, Fuse K, Takizawa J, Narita M, Sone H, Masuko M. Refractory ascites with increasing fibrosis markers without SOS or GVHD in late phase after CBT. The 79th Annual Meeting of the Japanese Society of Hematology 2017.10.10-11 (Tokyo)
49. Shibasaki Y, Suwabe T, Uemura S, Katagiri T, Tanaka T, Ushiki T, Fuse K, Narita M, Sone H, Masuko M. Further prognostic factors for stratification of patients in the high-risk HCT-CI group undergoing allogeneic HCT. The 59th American Society of Hematology Annual Meeting 2017. 12. 9-11 (Atlanta, USA)
50. Fuse K, Uemura S, Suwabe T, Kaatagiri T, Tanaka T, Ushiki T, Shibasaki Y, Sato N, Yano T, Kuroha T, Hashimoto S, Furukawa T, Narita M, Sone H, Masuko M. Patient based prediction algorithm of relapse after allo-HSCT for acute leukemia using machine learning approach. The 59th American Society of Hematology Annual Meeting 2017. 12. 9-11 (Atlanta USA)
51. Goto W, Ogawa S, Masuko M, Uchiyama T, Hashimoto S, Shibasaki Y, Takizawa J, Takahashi M, Narita M. Clonal amplification of WT1 specific CTLs using dendritic cell line. The 46th Annual Meeting of The Japanese Society for Immunology 2017.12.12-14 (Sendai)
52. 五十嵐恵介, 吉岡 望, 竹林浩秀, 目黒玲子. Shiverer マウス脳のグリアマーカーによる免疫組織化学的解析. 第105回日本解剖学会関東支部学術集会 (東京) 2017.11.18
53. Hayakawa T, Watanabe M, Tomiyama C. The Effects of a Hyperthermia Treatment on our Health and Beauty. The 82nd Annual Meeting of the Japanese Society of Balneology, Climatoligy and Physical Medicine. (Yoichi) 2017.6. 24-25.
54. Hirama H, Tomiyama C, Watanabe H. The effects of ovariectomy on autoimmune hepatitis and hepatic dendritic cells. The 46th Annual Meeting of the Japanese Society for Immunology. (Sendai) 2017.12. 12-14.
55. 高村昌昭, 本田博樹, 山際 訓, 玄田拓哉, 松田康伸, 若井俊文, 寺井崇二. 肝細胞癌におけるa

- disintegrin and metalloprotease(ADAM)21発現の意義 in vivoでの検討と切除症例での臨床病理学的意義の検討. 肝臓学会大会 (2017.4月)
56. 大澤まみ, **松田康伸**, 窪田正幸, 若井俊文. uPA/FGF-2経路は肝がん細胞におけるソラフェニブ耐性因子である. 日本癌学会総会 (2017.9月)
 57. 川合弘一, **松田康伸**, 阿部聡司, 坂牧 僚, 上村顕也, 土屋淳紀, 高村昌昭, 石川 達, 山際 訓, 杉谷 想一, 渡辺雅史, 寺井崇二. 日本消化器病学会 (2017.9月)
 58. Izumida, Aizawa Y, **Watanabe K**, Saitoh A. Asymptomatic Adults and Children Can Transmit Human Parechoviruses and Enteroviruses to Neonates and Young Infants. IDWeek 2017 (San Diego). 2017.10.2-6.
 59. Izumida R, Aizawa Y, **Watanabe K**, Saitoh A. Can We Distinguish between Human Parechovirus Type 3 and Enteroviruses Infection in Neonates and Young Infants Based on their Clinical and Laboratory Findings? IDWeek 2017 (San Diego). 2017.10.2-6.
 60. Ootsuka T, Izumida R, **Watanabe K**, Saitoh A. Antiviral Activity of Peptide Nucleic Acid against Human Parechovirus Type 3. IDWeek 2017 (San Diego). 2017.10.2-6.
 61. 泉田亮平, 相澤悠太, **渡邊香奈子**, 齋藤昭彦: 新生児・早期乳児におけるヒトパレコウイルスとエンテロウイルス感染症の家族内伝播の検討. 第49回小児感染症学会学術集会 (金沢). 2017.11.21-22.
 62. 泉田亮平, 相澤悠太, 羽深理恵, **渡邊香奈子**, 大塚岳人, 齋藤昭彦: 新生児・早期乳児におけるヒトパレコウイルス3型感染症とエンテロウイルス感染症の臨床像の違い. 第49回小児感染症学会学術集会 (金沢). 2017.11.21-22.
 63. **奥田明子**, 黒川 優, 竹橋正則, 中瀬朋夏, 奥田修二郎, 上田國寛, 田中静吾. ポリ (ADP-リボース) 合成酵素阻害剤による神経幹細胞の増殖能の抑制とp53シグナル経路の活性化. 2017年度生命科学系学会合同年次大会 (神戸) 2017.12.8.
 64. 黒川 優, **奥田明子**, 竹橋正則, 中瀬朋夏, 奥田修二郎, 上田國寛, 田中静吾. 神経幹細胞の増殖維持におけるポリ (ADP-リボース) 合成酵素の役割: ATM,ATRのPAR化とp53 signal経路の不活化. 2017年度生命科学系学会合同年次大会 (神戸) 2017.12.8.
 65. 齋藤 修. 一般講演・バイポーラー高周波通電法の効果とリスク評価. 心臓電気生理勉強会2017春. (新潟)
 66. 齋藤 修. 教育講演. 基礎電気生理から心電図を学ぶ. 平成29年度認定心電検査技師育成研修会. (東京) 2017.10.7
 67. 齋藤 修. 教育講演. 基礎電気生理から心電図を学ぶ. 平成29年度認定心電検査技師育成研修会. (高知) 2017.10.21
 68. **サトウ恵**, 池田 董, 渡辺幸三, Maria Angenica F. REGILME, Marcello Otake Sato, 新井礼子, 田村 務. 新潟県におけるマダニ生息分布調査. 第86回日本寄生虫学会大会 (札幌) 2017.5.29.
 69. **サトウ恵** (代理発表), 池田 董, Marcello Otake Sato, 竹内理恵, 安孫子陽一, Tippayarat Yoonuan, Poom Adisakwattana, Jitra Waikagul, 小林 潤, 徳嶺光男. 沖縄本島におけるヤギ, 生野菜の人獣共通感染性蠕虫の現状把握. 第86回日本寄生虫学会大会 (札幌) 2017.5.29.
 70. サトウ マルセロ オオタケ, **サトウ恵**, Tiengkham Pongvongsa, Surapol Sanguankit, Tippayarat Yoonuan, Kounavang Senchan, Jitra Waikagul, 迫 康人, 柳田哲矢, 川合 覚, 伊藤 亮, 岡本宗裕, 門司和彦. ラオス・サワナケート県における3種のTaenia; Taenia solium, T. saginata and T. asiatica感染の発生. 第86回日本寄生虫学会大会 (札幌) 2017.5.29.
 71. 池田 董, Marcello Otake Sato, Tippayarat Yoonuan, Poom Adisakwattana, Jitra Waikagul, 小林 潤, 徳嶺光男, 岩渕三哉, **サトウ恵**. 沖縄本島のヤギ, 生野菜における人獣共通感染性蠕虫の検出と現状把握. 第12回日本臨床検査学教育学会学術大会 (越谷) 2017.8.24.
 72. **サトウ恵**, 池田 董, 渡辺幸三, Maria Angenica F. REGILME, Marcello Otake Sato, 新井礼子, 田村務. 新潟県において収集したマダニ類からのボレリア属 Borrelia spp. の検出. 第58回日本熱帯医学会大会 (東京) 2017.11.24-26.
 73. **サトウ恵** (代理発表), 池田 董, 星伶 司, Marcello Otake Sato, Tippayarat Yoonuan, Poom Adisakwattana,

- 小林 潤. 沖縄本島の生野菜からの糞線虫 *Strongyloides stercoralis* の検出. 第58回日本熱帯医学会大会 (東京) 2017.11.24-26.
74. Sato Marcello Otake, Figueiredo Benta Natania Silva, Pinheiro Sandra Maria Botelho, Soares Ilsamar Mendes, Ascencio Sergio Donizeti, Paiva Joseilson Alves, Sato Megumi, Maruo Viviane Mayumi. Evaluation of the extracts of Brazilian Savanna plants *Leucaena leucocephala*, *Parkia platycephala* and *Senna alata* in the viability of eggs and larvae of trichostrongilids. 第58回日本熱帯医学会大会 (東京) 2017.11.24-26.
75. Sumire Ikeda, Marcello Otake Sato, Tippayarat Yoonuan, Poom Adisakwattana, Jitra Waikagul, Surapol Sanguankiat, Mitsuo Tokumine, Jun Kobayashi, Megumi Sato. ZOONOTIC HELMINTHS IN OKINAWA MAIN ISLAND, JAPAN. Joint International Tropical Medicine Meeting 2017 (Bangkok, Thailand) 2017.12.6-8. (Consolation Prize受賞)
76. Marcello Otake Sato, Megumi Sato, Tippayarat Yoonuan, Tiengkham Pongvongsa, Surapol Sanguankiat, Sengchanh Kounnavong, Wanna Maipanich, Yuichi Chigusa, Kazuhiko Moji and Jitra Waikagul. The role of domestic dogs in the transmission of zoonotic helminthes in a rural area of Mekong river basin. Joint International Tropical Medicine Meeting 2017 (Bangkok, Thailand) 2017.12.6-8.
77. Marcello Otake Sato, Armand Rafalimanantsoa-Solofoniaina, Megumi Sato, Tiengkham Pongvongsa, Toshifumi Minamoto, Jitra Waikagul, Satoru Kawai, Yuichi Chigusa, Kazuhiko Moji. Environmental DNA as a tool for surveillance and control of NTDs and its application in opisthorchiasis and schistosomiasis endemic area. Joint International Tropical Medicine Meeting 2017 (Bangkok, Thailand) 2017.12.6-8.
78. サトウ恵, 池田 董, 渡辺幸三, Maria Angenica F. REGILME, Marcello Otake Sato, 新井礼子, 田村 務. 新潟県において2016年から2017年の間に収集したマダニ類からのボレリア属 *Borrelia* spp. の検出. 第87回日本寄生虫学会大会 (東京) 2018.3.17-18.
79. 須貝美佳, 岩淵三哉, 高橋加奈絵, 池亀央嗣, 横山千明, 川口裕貴恵, 梅津 哉: 稀な骨腫瘍の一例. 第34回新潟県臨床細胞学会学術集会. 2017.7.1. (新潟)
80. 須貝美佳, 梅津 哉, 高橋加奈絵, 池亀央嗣, 横山千明, 川口裕貴江, 岩淵三哉. Adamantinoma の一例. 第56回 日本臨床細胞学会秋季大会. 2017.11.17~18 (福岡)
81. 山本秀輝. *Cryptococcus neoformans* 感染防御における宿主免疫応答: C型レクチン受容体に着目して. 第9回 NOA-METS (新潟医療技術オープンアトリエ) 講演会 (新潟) 2017.2.10